

# 発熱(38.0℃以上)

## ● 次の症状を観察

- 生後3か月未満で38.0℃以上の熱がある
- 元気がなく、ぐったりしている
- おしっこが半日くらい出ない
- 水分をとるのをいやがる
- おう吐や下痢をくり返す

ひとつでもあてはまる

**すぐに受診!**

(P29 参照)

- 水分や食事(母乳やミルクを含む)がとれている
- 機嫌がよい
- 顔色がよい
- 熱があっても夜は眠れる
- 発熱以外の重い症状がない

すべてあてはまる

おうちで様子を見て  
通常の診療時間内に  
受診

症状が改善しない、  
悪化するようなら、すぐに受診

## 🏠 家庭での対応と注意点

- 熱の出始めは寒気がするので温かく、熱が出きったら涼しく、衣服や布団を調節。
- 水分補給をこまめに行う。
- よく汗をかくので、こまめに着替えをする。
- 熱があっても元気そうなら、解熱剤を使うのは控える。
- こどもが気持ち良さそうなら、氷枕などで冷やす。



### 〈解熱剤の使い方〉

一般的には38.5℃以上で、発熱に伴いぐったりしている時、水分がとれない時、眠れない時、頭痛を伴う時に使う。熱が高くても元気があれば、使わなくてもよい。

詳しくは、医師・薬剤師の指示に従う。